

一筆啓上

作左通信



第四十四号 平成二十年十二月一日(月)発行

ふるさと賞表彰式

私の住む町を詠む「ふるさと賞」の表彰式が、十一月二十九日、市民ホームで行われました。今年、全国各地から千四百もの応募が寄せられ、当日の式も百二十名余りの参加者でにぎわいました。

表彰式では、市川会長が挨拶の中で多くの応募に感謝の意を伝えました。表彰式の後、審査員の斉藤すみ子先生、甲村秀雄先生、



梓志乃先生、依田仁美先生から、作品を通して講評をいただきました。音の響き、地域の自然を詠むよさを、改めて確かめる機会となりました。

最優秀作品紹介

- 自販機にペットボトルの水を買うかんかん照りの八月六日
野原てい子 東京
- 千代紙を千羽の鶴に折り重ね行く場所のないころをかくす
大住迪子 広島
- 六脚の椅子にしみたる温もりを一つとりだし鯛そうめん食む
沖野泰子 広島
- カラカラのノドをうるおす滝の水山の空気は持ち帰れない
神戸市立六甲アイランド高校 島津耕一郎
- 矢作川ドンコドンコつかまえて父と遊んだ夏の夕方
六ツ美北中学校 榎木佑介
- 宿題をしているときに鈴虫が頑張ってって鳴いている
六ツ美北中学校 畔柳実子
- 帰り道えだまめの葉がさらさらと風にふかれて笑っているね
六ツ美中部小学校 萩原由紀菜
- 風にのり高くとんでくシャボン玉風のけんかにきをつけそらへ
六ツ美西部小学校 徳永恭佳
- をさな児の口染めて食む葡萄狩
柴田ひとし
- 夏風にぱりりと乾け柔道着
六ツ美北中学校 今村勇介
- 誇らしく稲刈る人に祖父重ね
六ツ美北中学校 太田早紀
- このきせつおたまじゃくしのおいする
六ツ美西部小 近藤祐樹
- ひまわりが太陽に勝つライバルだ
六ツ美西部小学校 長鶴杏花
- 秋の森小さな命が生きている
六ツ美西部小学校 日高滯斗
- かみなりが雨と つしよにおおさわぎ
六ツ美西部小 平田望瑛